

池田町の未来を考える会 代表 安部 誠 様

池田町長 甕 聖章

### 質問に対する回答について

大変遅くなって申し訳ありません。令和2年9月14日付けで提出のありました質問書について、下記のとおり回答します。

#### 記

#### 1 現在の財政逼迫をもたらした責任について

##### ○質問

現在の財政逼迫を招いた原因と責任を明確にし、町民に示すべきではないでしょうか。

##### ○回答

ここ数年の継続事業や人口増対策など政策実現上止むを得ない事業を実施する費用、増加した経常的な経費により不足した財源を、財政調整基金を繰り入れることで補ってきましたが、財政シミュレーションの結果、令和5年度で基金残高が枯渇する予測となりました。

町のため、町民のための費用とはいえ、本来は他の事業の廃止や先送りにより捻出した財源により事業を実施すべきところを、財政運営のブレーキが甘く、収支のバランスが悪い状況を続けてきた責任を痛感しています。

町民に対しては、11月に開催した説明会と12月4日から募集している歳出予算削減案に対するパブリックコメントの中でお示ししました。

#### 2 次年度の予算編成の基本方針について

##### ○質問

次年度の予算編成、とりわけ3億円削減プロジェクトについては各課に削減を指示する前に、理事者が財政逼迫の要因解明と責任の明確化を前提に、基本方針を示し、そのもとで各課の対策をまとめることが必要です。いかがお考えでしょうか。

##### ○回答

削減の基本方針は、12月4日からのパブリックコメント時にお示した次のとおりの内容です。

町民生活全般に大きな影響を及ぼす事業は避けつつ、全事業にわたり縮減を図ります。ただし、防災・福祉の部分は極力削減を避け、最小限にとどめて吟味します。

総額約 9,500 万円の削減を予定する事業費のうち、町民の皆様に直接影響のある事業費約 7,000 万円です。そのほかに、各種団体への補助金約 1,000 万円、役場組織内の見直しによる約 2,000 万円もそれぞれ削減する方針です。

なお、この削減は、令和 7 年度まで続ける予定ですが、状況に応じて見直しを行います。

### 3 3 億円削減策について

#### ○質問

見直し策について拙速で安易な決定を避け、町民の意見を聞く機会（懇談会、公開討論会、パブリックコメントなど）を設け、住民の理解と納得を前提に予算編成を進めるべきではないでしょうか。加えて、来年度予算編成までの段取りや日程について、お聞かせください。

#### ○回答

##### ・意見聴取について

11 月に削減案に関する住民説明会を開催し、12 月 4 日から削減案に対するパブリックコメントによる意見聴取を実施しています。

##### ・予算編成までの流れ（3 億円 P J の経過含む）

|                  |                                   |
|------------------|-----------------------------------|
| 6 月              | 各課に見直し指示                          |
| 7～8 月            | 各課見直し案ヒアリング                       |
| 9 月～11 月         | 議会との調整                            |
| 11 月～            | 予算編成開始                            |
| 11 月 26・27 日     | 見直し案の周知、町民への説明                    |
| 12 月 4 日～1 月 4 日 | 削減案に対するパブリックコメント                  |
| 12 月 18 日～       | 予算査定                              |
| 1 月中             | パブリックコメントの意見を加味し、削減案の決定           |
| 2 月上旬            | 削減内容の議会への説明、町民への周知<br>新年度当初予算編成終了 |